News Release

2023 年 6 月 1 日

この資料は BASF 本社（ドイツ）が 2023 年 5 月 23 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

BASF のガス精製技術、リンデとハイデルベルク・マテリアルズの大規模 CO_2 回収プラントに採用

- **セメント産業の持続可能な道を開くマイルストーン**
- **OASE®技術を使用した商用規模の CO_2 回収施設**

BASF（本社：ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン）とリンデ、セメント世界大手のハイデルベルク・マテリアルズが、BASF の先進的な OASE®（オーエイス®） blue 技術を基にして共同開発した CO_2 回収プロセスが、Capture-to-Use（以下 CAP2U）の運営する大規模 CO_2 回収施設で初めて利用されます。CAP2U はハイデルベルク・マテリアルズとリンデが新設した合弁会社です。このプラントはセメント業界において、世界初の商用規模 CO_2 回収・利用（CCU）施設となります。年間約 70,000 トンの CO_2 が回収、精製、液化され、その大部分の CO_2 は化学品の原料や食品・飲料の最終用途市場向けとしてリンデが販売する予定です。

また、このプロセスは、特許取得済みの OASE® aerozone design が工業用途で導入される事例の一つとなります。これは、ガスフローからのダストやエアロゾルに起因する排出を低減する技術です。

BASF のグローバルガス精製事業を統括するアンドレアス・ノルテマンは、次のように述べています。「BASF の OASE®技術のポートフォリオは、サステナビリティに大きく貢献し、お客様のサステナビリティの目標達成を支援します。今回の CO_2 回収・利用施設は、

お問い合わせ：
BASF ジャパン株式会社
コミュニケーションズ部
藤本　朋子
TEL: 03-5290-2510
tomoko.fujimoto@basf.com

BASF ジャパン株式会社
住所：〒103-0022
東京都中央区日本橋室町 3-4-4
OVOL 日本橋ビル 3 階
TEL: 03-5290-3000
https://www.basf.com/jp

CO_2 排出削減が困難な分野（Hard-to-Abate）でのショーケースプロジェクトとなる可能性を秘めています。当社の 50 年以上にわたる産業ガス精製の経験を生かし、リンデおよびハイデルベルク・マテリアルズと協力して、持続可能なセメント生産の道を切り開くことを誇りに思います。」

オックスフォード・エネルギー研究所（OIES）の調査によると、セメント産業は世界の産業温室効果ガス排出量の 7%を占めています。セメント生産では環境技術を導入していますが、炭酸カルシウム（石灰石）を焼成して処理するため、相当量の CO_2 発生を伴います。他のエネルギー集約型産業とは対照的に、燃料消費に起因する排出量の割合は多くはありません。そのため、CO_2 排出削減が困難な分野での排出を軽減するためには、CO_2 回収・利用・貯蔵（CCUS）*が不可欠です。

* 出典:
The role of CCUS in decarbonizing the cement industry: A German case study - Oxford Institute for Energy Studies (oxfordenergy.org)

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■OASE®について
ガス精製技術において 50 年以上の経験を備える BASF は、天然ガス、合成ガス、バイオガスなど、さまざまな用途に向けた効果的なガス精製ソリューションを提供しています。当社の技術は、世界中の約 500 の設備で採用され、その性能が実証されています。優れたガス精製技術である OASE®ブランドのもと、さまざまなガス精製技術や使用される溶剤、デジタルプラットフォームである OASE® connect を含む技術サービスパッケージを提供しています。OASE®製品はバリューチェーンにおけるサステナビリティに大きく貢献するシステムソリューションの一部です。OASE®は、従来の技術に比べてガス精製の効率が非常に高く、資源の保全、省エネルギーによる排出量の削減に大きく貢献します。詳細につきましては、www.oase.basf.com（英語）および www.basf.com/jp/ja/products/product-list/intermediates/gas-treatment.html（日本語）をご覧ください。

■BASF について
BASF（ビーエーエスエフ）は、ドイツ ルートヴィッヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、環境保護と社会的責任の追及、経済的な成功の 3 つを同時に果たしています。また、全世界で 110,000 人以上の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献できるよう努めています。ポートフォリオは、6 つの事業セグメント（ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、サーフェステクノロジー、ニュートリション＆ケア、アグロソリューション）から成ります。2022 年の BASF の売上高は 873 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所（BAS）に上場しているほか、米国預託証券（BASFY）として取引されています。BASF の詳しい情報は、https://www.basf.com をご覧ください。